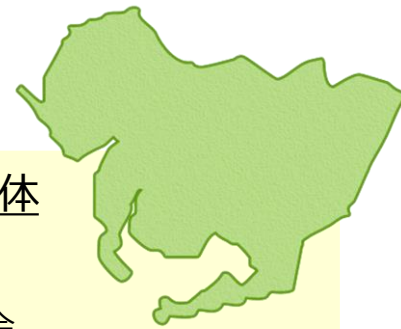


**令和元年
アレルギー疾患対策都道府県拠点病院
モデル事業報告**

藤田医科大学総合アレルギーセンター
ばんだね病院
(愛知県名古屋市)

① 拠点病院の実施体制

アレルギー疾患医療連絡協議会



愛知県

アレルギー疾患拠点病院

6施設 指定

名古屋大学医学部附属病院

名古屋市立大学病院

藤田医科大学ばんだね病院 **事務局**

藤田医科大学病院

愛知医科大学病院

あいち小児保健医療総合センター



行政、医療関連団体

- ・健康福祉部（県庁）
- ・病院協会
- ・栄養士会
- ・市町村保健師協議会
- ・認定NPO法人アレルギー支援ネット／東海アレルギー連絡会
- ・医師会
- ・薬剤師会
- ・看護協会
- ・社会福祉協議会保育部会

アレルギー疾患医療
拠点病院連携会議

診療/均てん化

専門医との連携による効率的・
効果的な医療提供体制

アレルギー専門医（318名）

非専門医・家庭医

人材育成

円滑な連携、診療の質向上のための人材育成

トレーニングコース

実践セミナー

自己学習ツール

情報提供

患者や一般人が適切な知識・情報を得られる環境提供

適切な医療機関
検索ツール

最新情報

災害時対応

藤田医科大学総合アレルギーセンター

呼吸器内科・小児科・耳鼻科・眼科・皮膚科・総合アレルギー科、事務局：事務部長、事務2名

日本アレルギー学会認定：アレルギー専門医 12名、アレルギー指導医 6名 在籍

② 拠点病院として行った事業について

(1) アレルギー患者や家族に対する相談事業
メールでの相談窓口を設置。特に重要な情報については
Q&A・ニュースレターとして迅速に広く公開する。



相談窓口

アレルギーに関するご相談は下記に入力してください

相談日 *

年月日

相談者

一般人

専門医

非専門医

保健師

看護師

接触性皮膚炎

アレルギー性結膜炎

薬物アレルギー

花粉症

金属アレルギー

その他:

原因抗原（アレルギーの原因となるものが分かれば、ご記入ください）

回答を入力

相談内容 *

回答を入力

注) 本相談窓口は患者や家族に限らず、医療従事者からの相談窓口も兼ねている。

- ・ 愛知県には、多様な専門性を持つ6つの拠点病院があることから、将来的にはメール相談案件を専門性に分配し、拠点病院間で連携して回答するシステムを構築することで、迅速かつ的確な応答を実現できるものと考えている。
- ・ 相談内容については随時蓄積・分析を行い、Q&Aサイトの充実に活用する。
- ・ 各疾患で迅速に注意喚起が必要な情報についてはニュースレターなどの形式で積極的に社会に公開し、情報共有できる体制を確立する予定である。

②拠点病院として行った事業について

(2)地域の医師に対するアレルギー研修会
 専門医・非専門医・コメディカルに向けた研修の充実。また研修時の動画などを公開し、自己学習の場を提供。メール相談窓口を設置。

愛知アレルギー実践セミナー
 (対象：主に医師)
 「免疫アレルギー実践セミナー愛知」継承

第2回 愛知アレルギー実践セミナー

日時 2019年9月29日 定員 50名
 Open 9:30 / Class 16:00 参加費 (税別) 医療のみ 1,000円
 場所 藤田医科大学 附属のみ 3,000円
 ばんたね病院 第1会議室 申込締め切り 2019年9月21日(土)

Program

9:30~	受付開始	
10:00~	開会のあいさつ	堀口 高彦(総合アレルギーセンター長)
10:10~10:30	講演1 アレルギーを見る目でシロメ(結膜)を診る	平野 浩生(眼科)
10:30~10:50	講演2 快適な吸入指導	奥原 正樹(呼吸器内科)
11:00~11:20	講演3 アトピー性皮膚炎 UP TO DATE 2019	矢上 晶子(総合アレルギー科)
11:20~11:40	講演4 睡眠とアレルギー	中田 第一(耳鼻咽喉科)
12:00~13:00	特別講演 小児重症喘息に対する生物学的製剤の選択	総務 隆夫(先生) 一般診療科(日本小児アレルギー学会理事/独立行政法人国立病院機構 三島病院 院長)
13:20~15:40	実技演習(午後実践のたのしみ) 3グループに分かれて3つの実技(A・B・C)を40分ずつローテーションで行います。 休憩・移動は実技の合間に各10分設けてあります。	
	実技 A 吸入指導	宇野 浩生 / 森原 和伸
	実技 B 皮下免疫療法	木村 文美 / 近藤 慶人
	実技 C スキンケア	久野 千枝 / 水谷 公美
15:40~15:55	終了挨拶	
15:55~	開会のあいさつ	近藤 慶人(総合アレルギーセンター 副センター長)



アレルギー勉強会
 (対象：院内や地域の医療従事者)
 (第66回 2019年10月現在)

アレルギー治療の明日を考える勉強会

第66回 藤田医科大学
アレルギー勉強会

FUJITA HEALTH UNIVERSITY ALLERGY SEMINAR

2019年10月28日(月) 18時45分~20時30分 ばんたね病院 第1会議室(西棟5階)

プログラム

- 気管支喘息管理のポイントとエビデンス
 講師：森原 和伸 (総合アレルギーセンター 呼吸器内科)
- 総合アレルギーセンターにおける総合アレルギー診療の実態
 講師：矢上 晶子 (総合アレルギーセンター 総合アレルギー科)
- アトピー性湿疹
 講師：平野 浩生 (総合アレルギーセンター 眼科)

お問い合わせ TEL. 052-323-MAIL: >>>

主催 藤田医科大学

Monday (week 1)

ポエシテーション 小児科 経験豊富な先生
 解説はご丁寧に、副センター長がご説明に入ります。副アレルギーセンターでは、アレルギーにかかわる診療科が、呼吸器アレルギー科、皮膚科、アレルギー科、小児科、総合アレルギー科が連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

アレルギー科 呼吸器科
 呼吸器科は現在で最もアレルギーの患者が多い科です。アレルギー診療科は呼吸器科をメインとし、皮膚科、アレルギー科、小児科と連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

総合アレルギー科 カルロス(矢上晶子先生)
 総合アレルギー科はアレルギー科、皮膚科、小児科と連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

Tuesday (week 1)

総合アレルギー科
 総合アレルギー科はアレルギー科、皮膚科、小児科と連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

総合アレルギー科
 総合アレルギー科はアレルギー科、皮膚科、小児科と連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

総合アレルギー科
 総合アレルギー科はアレルギー科、皮膚科、小児科と連携して行っています。研究も継続される他、2週間以内で検査結果がわかるよう努力を怠りません。患者さんごとの個別相談も承っております。

専門医・非専門医を対象としたアレルギートレーニングコースの開設

研修会・講演会動画

2019年9月22日 愛知県アレルギー研修会

2019年9月22日 愛...
 2019年9月22日 愛...
 愛知県アレルギー研修会

YouTube

医療従事者向けアレルギーセミナー(動画作製・公開)

- アトピー性皮膚炎 (総論、外用指導)
- 気管支喘息 (総論、吸入指導)
- 食物アレルギー (総論、エピペン指導)

撮影風景

②拠点病院として行った事業について

(3)アレルギー疾患に対する情報提供
診療に関する、より確かな情報を、必要とするすべての人に、
理解しやすい状態で提供する。

当センターウェブサイト（随時更新）

講習会動画公開

代表的なアレルギー検査法の動画作製・公開



2019年8月24日 愛知県アレルギー講演会パネルディスカッション



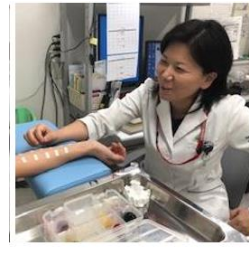
エピペン講習会動画公開



食物経口負荷試験



呼吸機能試験



皮膚アレルギー試験

アレルギーセンター
体験（小児）

アレルギーセンター便り

ツイッター開設
(勉強会や講習会の情報を発信)



A colorful poster for an event titled 'アレルギーセンター 体験（小児）' (Allergy Center Experience (Children)). The event is held on 3月23日 (Sat) from 14:00 to 16:00. It is for children aged 4 and older, accompanied by guardians. The poster includes details about the location (Fujita Health University Hospital), application period (Feb 14 to Mar 15), and contact information. It also features a QR code and a '参加費無料' (Free admission) badge.

A poster for the 'アレルギーセンター便り' (Allergy Center News) magazine, issue 7-8. The magazine is published by the Fujita Health University General Allergy Center. It features a collage of photos from various events and activities. The issue is dated 7-8月号 (July-August issue). Contact information for the center is provided at the bottom.

② 拠点病院として行った事業について

(4) アレルギー疾患に係る診断等支援（HP開設等）

県内アレルギー専門医を中心に、かかりつけ医、拠点病院が効果的に繋がった医療提供体制を構築。診療情報の共有・円滑な連携のための医療連携パスの作成と運用。

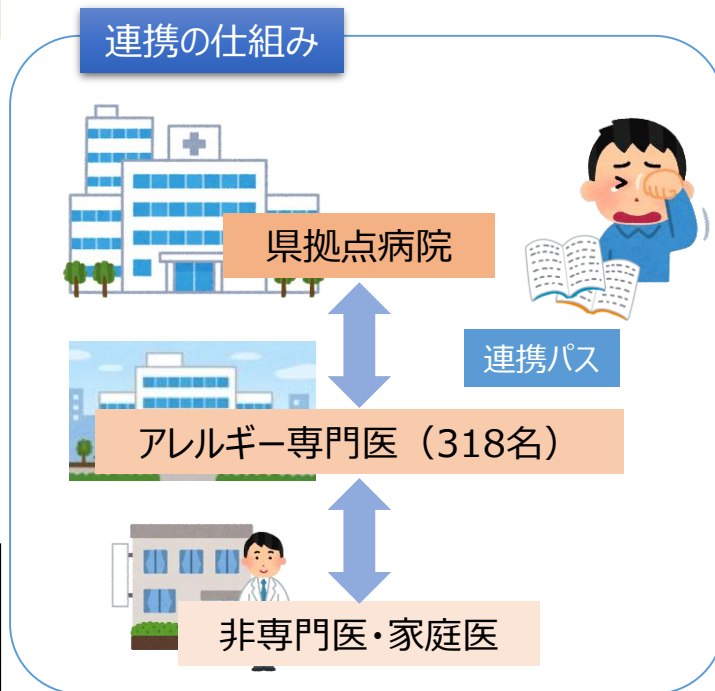
総合アレルギーセンター多科診療
毎週水曜日13時～14時（2枠）
予約制



総合的な診療
（複数の診療科による多面的な診療）を実現することで、これまでにない満足度の高い医療を実現



アレルギー専門医を中心とした効果的なアレルギー連携診療の実現



連携パスにより、医師・患者間だけでなく、医師-医師、コメディカルのコミュニケーションの活性化で治療効果の向上を図る

第1回

「愛知県アレルギー診療を考える会」

無料

～小児科領域の問題を語り合う～

【日時】2020年2月2日(日) 13:00～16:30

【会場】藤田医科大学ばんだね病院 第1会議室(西棟5階)

【参加資格】日本アレルギー学会 アレルギー専門医 (定員50名)

- * 拠点病院の取組み
- * アレルギー診療の現状における問題提起 (保健師・栄養士・PA・薬剤師・看護師より)
- * 地域のクリニックでの診療の現状
- * パネルディスカッション(愛知県におけるアレルギー診療の目指す姿は?)
- * 基幹病院での診療の現状

お申込み
お問い合わせ TEL 052-323-5715 (平日:8:45～17:00)

※ 藤田医科大学総合アレルギーセンター(ばんだね病院内)
MAIL a-center@fujita-hu.ac.jp

2019年度アレルギー疾患対策部連携拠点病院モデル事業

アレルギー診療における病診連携について考える会の実施（医療従事者の意識改革）

③行政との連携について

【愛知県が実施した調査を活用した、受診先を知りたい患者への情報提供の事例】
 どのような症状の時に、どこの病院を受診すれば良いか、検索の仕組みを構築。

H30年度 愛知県による調査

1. 調査対象

日本アレルギー学会専門医が在籍する医療機関（179機関）
 （愛知県アレルギー疾患医療拠点病院を除く。）

2. 調査内容

アレルギー疾患医療（11項目）についての実施の有無

- 食物経口負荷試験
- ブリックテスト
- アレルゲン免疫療法
- パッチテスト
- 生物学的製剤による治療
- 看護師によるスキンケア指導
- 薬剤師による治療薬服薬・吸入指導
- 栄養士による食物アレルギー栄養指導
- エピペン自己注射の指導管理
- 保育施設・学校等に係る「生活管理指導表」の作成
- 小児アレルギーエドキューターの在籍

＜県内アレルギー疾患医療状況一覧(H30.12現在)＞

所在地	TEL	アレルギー疾患診療を行っている診療科目					食物アレルギーの検査	ブリックテストの実施	アレルギー免疫療法の実施	パッチテストの実施	生物学的製剤による治療の実施	看護師によるスキンケア指導の実施	薬剤師による治療薬服薬・吸入指導の実施	栄養士による食物アレルギー栄養指導の実施	エピペン自己注射の指導管理	小児アレルギーエドキューターの在籍
		アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科										
名古屋市中区栄東通3-15	03-751-1596	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通5-15	03-763-8085	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通水2-23-15	03-723-4151	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通3-13-1	03-831-2351	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	—	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-931-8221	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通2-23-11	03-851-6121	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-411-6301	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通3-23-35	03-481-5111	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-882-1948	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-851-1111	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-291-6291	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-365-7250	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-301-5311	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市中区栄東通1-1-1	03-432-1181	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	皮膚科	アレルギー科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

これをデータベースとして

適切な医療機関検索ツールの開発

皮膚症状

皮膚の症状（全身）

- じんましん
- かゆみ
- 皮膚が赤くなる



検査・治療、各指導が適切に受けられる医療施設がすぐに分かる